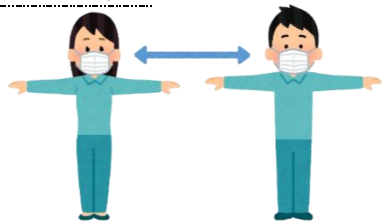


新型コロナウイルス感染症予防対策徹底のお願い

個人のできる基本的な感染対策であるソーシャルディスタンス・マスク着用・消毒・手洗いは、常に意識して行動してください。自分を守る・大切な人を守る観点より以下の事厳守をお願いします。



大会での予防対策



マスクをしよう



消毒しよう



手を洗おう

☆更衣室 競技会に於いて更衣室内は、一番感染リスクの高いエリアです。

- ・更衣室でも必ずマスクを着用してください。特に泳ぎ終わった後に忘れる選手が多いです。
- ・更衣室内では会話を慎んでください。
- ・ロッカーは使用できません。壁・柱・ロッカー等には極力触れないようにしてください。
- ・着替えをすませたらすぐに出るようにしてください。
- ・入退室時には手指の消毒をしてください。

☆プールサイド

- ・プールサイドへ進入するまでには直ちに入水できる状態（キャップ・ゴーグル装着状態）で、入水するレーンを見極めながら進入してください。入水する間際になって水着の紐をしめ直す、ゴーグルの調節をすることなく、まずは入水してください。入水前にスタート台の前で混雑することを極力避けてください。
- ・プール水の塩素消毒は、コロナウイルスの感染力をかなり弱める効果が有ります。
- ・練習用具の使用はブルブイ・ビート板・フィンの使用を許可します。

☆公式スタート練習

- ・指定されたレーンに置かれている足マークに従って、喋る事無くソーシャルディスタンスを保って、整然と順番を待つようにお願いします。

☆招集

- ・第1招集では、50m 種目は 8～9 組前、100m 以上種目は 3～5 組前をモニター表示しております。競技時間はタイムスケジュール通り行いますので、混雑を避けるため、早くこないでください。A Dカードを提示し、喋らずに競技役員の指示に従ってください。これ以降の組は招集待機エリアをモニター前に 20～30 人スペースで設けており、ソーシャルディスタンスを保って待機をお願いします。
- ・予選は第1招集を通過後、着衣・マスク・A Dカードを外す指示を出します。自分の用意したビニール袋にそれらを収納し、スタート前の脱衣カゴへ入れてください。タイム決勝・決勝はゲート入場を行います。着衣・マスク・A Dカードはビニール袋に入れてスタート前の脱衣カゴへ入れてください。
- ・ビニール袋は、(公財)日本水泳連盟の規程に適合するものを使用してください。

☆その他

- ・トイレ利用後は、マイタオル・ハンカチで手を拭くようにしてください。
- ・各箇所に消毒液を用意しております。こまめに消毒をお願いします。
- ・日本代表選手など参加選手への話しかけ、サイン、撮影は絶対にやめてください。引率者は選手に必ず周知してください。
- ・食事は黙食をしてください。所属チームのバス・車で食事をする際は、密にならないように換気をよくして、交代でとるようにしてください。